

NOTE BOOK

盛岡広域エリア 探究学習ノート



わんてきょうだい
©2017 岩手県観光協会

年 組 番 名前

発行：盛岡広域振興局



はじめに

修学旅行で、「輝き」を見つけよう！

皆さんは、岩手にどんなイメージを持っていますか？
 岩手山の麗しい自然、歴史的な城下町、郷土料理の美味しさ……。きっと学校でいろいろ学習したことでしょう。

しかし、実際に訪れてみると、記事や動画などでは伝わりきれない「魅力」があることに気づきます。さまざまな情緒あふれるスポットには、温かい地元の人々とのふれあいが待っています。地元で暮らす人々の地域に対する想いを体感し、地元の暮らしや伝統工芸の技、自然の恵み、そして歴史上の偉人たちの足跡など、多様な視点で盛岡市とその周辺エリアを楽しんでください。そうして見つけた「岩手らしさ」を、ぜひあなたが住んでいる地域の発展や未来を考えるヒントとして、新たな一步を踏み出すきっかけにしてください。さあ、岩手の「輝き」を探しにでかけましょう！



岩手山

このノートでの学び方

この「盛岡広域エリア探究学習ノート」では、岩手県の盛岡市およびその周辺エリアを対象にして探究を進めていきます。

盛岡市

世界から注目を集める盛岡市では、まちを実際に歩きながら、さまざまな歴史や文化に触れることで、自分なりにまちの「輝き(魅力)」を見つけていく活動を行います。【探究レンズ】という見方を示し、まち歩きでの魅力発見を手伝います。

広域エリア

豊かな自然環境を中心に、その開発、防災などを含めた SDGs に関わる多様な活動に触れられます。その自然環境に関わるスタンスを、【SDGsトピック】として整理し、その考えを自分ごととして落とし込めるような構成にしています。*「広域エリアSDGs探究編」をご覧ください。

わんこきょうだい *わんこきょうだいは、(公財)岩手県観光協会の登録商標です。



メインキャラクター
そばっち
(岩手県全域)



こくっち
(東北エリア)



おもっち
(平泉・県南エリア)



うっち
(三陸エリア)



とふっち
(盛岡・中央エリア)

この本のもくじ

盛岡まち歩き探究編

- はじめに 02・03
- 学びの準備 04・05
- 発表用シート 14
- 探究スポット 06～08
- 旅まえワーク 09
- まち歩き 10・11
- 旅あとワーク 12・13

はじめに

岩手で、生活に息づくSDGsを探究しよう

岩手では、世界遺産「御所野遺跡」^{ごしょの いせき}に代表される縄文時代から、自然と共生してきた人間の営みの歴史があります。その中で同じ形を保ち時代を繋いできた伝統や慣習^{つな}、経済性や合理性と融合しながら自然と向き合う新たな手法など、身近にあるSDGsの入り口を探していきましょう。

盛岡市の街並み

盛岡市内には盛岡三清水や盛岡十大清水と呼ばれる清水のほか多くの清水があり、自然の水資源の活用のほか多様な役割を果たしています。街並みは近代的な建物の中に明治、大正、昭和初期に建てられた歴史ある建物が点在し、持続可能な街づくりの想いが感じられます。



盛岡市鉦屋町（なたやちょう）の街並み

自然への畏敬と畏怖

山に降った雨や雪は、山林の養分を含んで川となって里の田畑を潤し、海を豊かにしています。農林水産業が盛んでもあり、自然と共生しながら自らの生産の営みを行っています。2011年には、東日本大震災により甚大な被害を受け、復興に向けて新たな街づくり、産業の再生に力を入れています。これまでの経験をもとに、津波の事実と教訓を世界中の人々と共有し、自然災害に強い社会の実現を目指して、各地域でさまざまな経験に基づいた防災教育に取り組んでいます。



宮古市近郊の冬景色

SDGsへの取り組み

「SDGs」は「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。「誰一人取り残さない」という高い理念のもと、17の分野にわたる目標について、2030年までの達成を目指して、全ての国連加盟国が取り組んでいます。

SDGsの17の目標は、それぞれが関連し合っているため、一つの問題の解決が別の問題の解決の弊害になる場合もあります。そのため、必ずしも問題の解決を目指すのではなく、バランスを取りながら、最適な解決策を見つけていく姿勢が大切とされています。



学びの準備

岩手に行こう

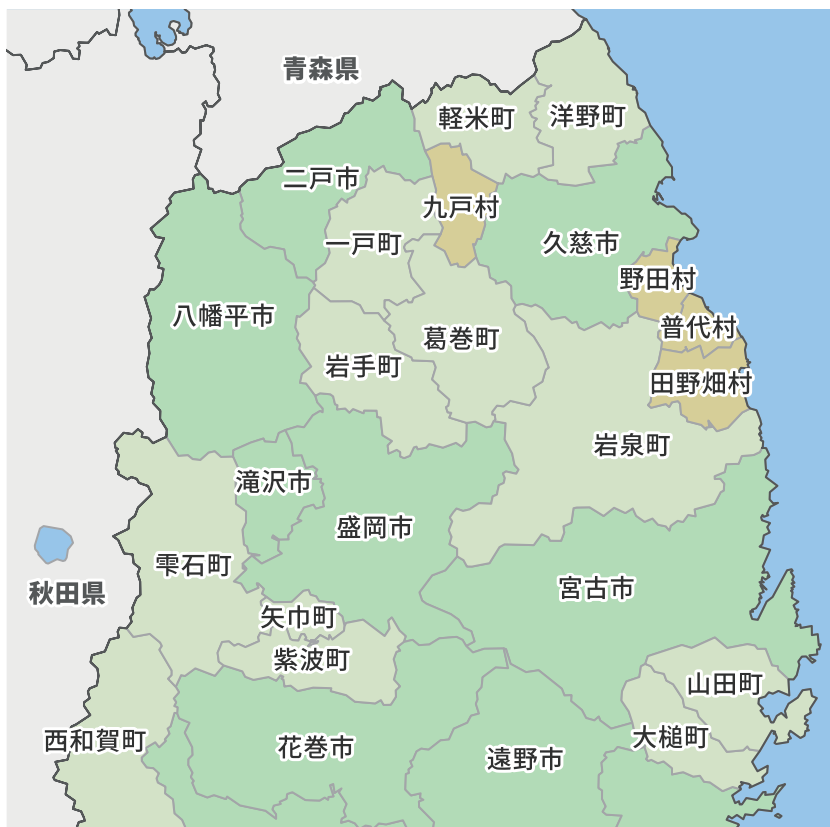
IWATE

❖ 岩手県概要

- ・面積：15,280 km²
- ・人口：1,181,445 人
- ・総世帯数：533,328 世帯
- ・市町村数：33 市町村
(2023 年 4 月現在)



そばっち



岩手県の特徴

本州北東部に位置し、北海道に次ぐ、広大な面積の岩手県。岩手には、とわだはちまんたい十和田八幡平国立公園、三陸復興国立公園に代表される豊かな森林、広々とした高原、美しい海岸線など恵まれた自然があります。石川啄木（歌人）、宮沢賢治（童話作家）をはじめとする偉人や大谷翔平（野球選手）の出身地であり、「平泉」「橋野鉄鉾山」「御所野遺跡」の3つの世界文化遺産があります。

沿岸地域では2011年、東日本大震災により被災し、国内だけではなく世界各国から支援を受けながら、復興に向けて歩んできました。現在では、その教訓を伝えながら、誰も取り残さないための防災、減災への取り組みが行われています。

準備運動！

ちょこっとワーク①

岩手に関するキーワードや知っている言葉を書いてみましょう。

学びの準備

地域を知ろう

この「盛岡広域エリア探究学習ノート」は、以下のエリアの探究学習を扱っています。

- ❖ **盛岡まち歩き探究編** (盛岡市中心)
- ❖ **広域エリア SDGs 探究編** (県央、沿岸、県北地域)

【盛岡市】 岩手県を中心に位置し、歴史的な城下町の風情と現代の建物が調和する魅力ある街並みです。盛岡三大麺とよばれる盛岡冷麺、わんこそば、じゃじゃ麺などの食文化も魅力です。ニューヨーク・タイムズ紙に「2023年に行くべき52カ所」として取り上げられたことから、国際的に注目を集めています。



とふっち

【八幡平市周辺】 十和田八幡平国立公園は、秋田県と岩手県にまたがる名所です。豊かな自然に囲まれた山岳地帯で、冬にはスキーやスノーボード、夏にはカヌーやマウンテンバイクが楽しめます。6月上旬に頂上付近で見ることができる「八幡平ドラゴンアイ」は、幻の絶景として多くの人々を魅了しています。



八幡平ドラゴンアイ

【雫石町周辺】 盛岡市から車で約40分の場所にあり、美しい自然環境が広がります。静かな町並みやのどかな風景が魅力で、観光農園や温泉地も楽しめます。また、岩手山の麓に位置し民泊も充実。農業体験のほか、地域の伝統文化や地元の特産品、工芸品の体験もできます。

【県北】 山と田園風景に包まれたエリア。縄文時代の遺跡が点在し、世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の一戸町の御所野遺跡が有名です。漆の出荷量は全国の約8割を占めており、良質な漆の一大産地となっています。



二戸市・馬仙峡



こくっち

【沿岸】 三陸復興国立公園は、豪壮な大断崖と優美なリアス海岸が特徴。新鮮な海産物が味わえるほか、海水浴やマリンスポーツが楽しめます。龍泉洞などのダイナミックな自然の造形も魅力。各地域では、防災学習に力を入れており、伝承活動も行っています。



うにっち



田野畑村・北山崎

準備運動!

ちょこっとワーク②

なんとなく気になること、知りたいこと、興味をもったことをメモしておきましょう。

盛岡まち歩き探究編

© わんこきょうだい



盛岡で「輝き」を見つけよう！

盛岡で訪れるスポットは、目に見える美しさやおもしろさだけではなく、「目に見えない部分」に着目してみましょう。そこには、盛岡がこれまで紡いできた歴史や伝統、考え方などがつまっています。自分の価値観でそれらを見つめたときに、どんなことに気づき、どんなことに共感するでしょうか。

そんな盛岡で見つけた魅力のことを、このノートでは「輝き」と表しました。きらっと光る何かをいつもと異なる視点で見つけること、これが探究的な見方につながります。

ここでは、盛岡のさまざまな場所や施設を「盛岡まち歩き探究スポット」として紹介しています。それぞれ、どんな場所なのか歴史や現在の環境などを紹介しています。どこに注目すると「輝き」が見つかるか、ヒントとなるように#（ハッシュタグ）でポイントやキーワードを挙げています。ぜひ、参考にしながらスポット巡りを想像してみましょう。また、ここで取り上げられていないスポットにも「輝き」があるはずです。自分の興味関心をきっかけに探してみましょう。



修学旅行パスポート

盛岡市が作成した、修学旅行や研修におすすめなスポットや体験などが掲載されているリーフレットです。



表面



中面

盛岡まち歩き探究スポット①

盛岡城石垣

- #文化遺産
- #歴史的建造物
- #昔の人の知恵
- #積み方にも工夫
- #3種類の積み方



豊臣秀吉が築城を命じ、東北の要所として置かれた城の一つであった盛岡城。今も残る壮大な石垣には、高い築造技術が用いられており、隙間なく積まれた石が全体になだらかな曲線を作る美しさは見ものです。さらに、保全するための人々の努力にも注目してみましょう。



中面

岩手銀行赤レンガ館

- #歴史的建造物
- #文化遺産
- #辰野金吾設計
- #国指定の重要文化財
- #2012年まで銀行として営業



1911（明治44）年に完成した旧岩手銀行本店行舎。赤レンガ造りに白い花崗岩の帯、緑のドーム屋根が印象的で、当時の洋風建築の美しさが残ります。レトロモダンなたたずまいには、まちの象徴として守ってほしいという人々の思いが感じられます。



中面

盛岡まち歩き探究編

盛岡まち歩き探究スポット②

石割桜

- # 自然
- # 景観
- # 落雷で岩が割れた言い伝え
- # 岩は周囲 21m
- # 威厳を感じる満開の桜



内丸・中ノ橋エリア



盛岡地方裁判所の中庭にある、推定樹齢約 360 年のエドヒガンザクラ。巨大な花崗岩を割って成長し、毎年見事な花を咲かせます。割れた岩は写真で見ると大きく、改めて植物の生命力の強さを実感できます。国の第 1 号天然記念物。



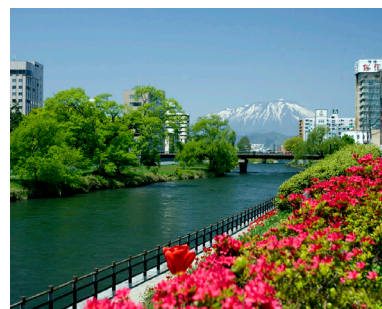
とふっち



そばっち

北上川

- # 自然
- # 環境保護
- # 東北地方最大の河川
- # 産卵のために帰ってくるサケ
- # 回帰率を上げるためには？



盛岡市の中心を流れる北上川は、源流の岩手町御堂から河口の宮城県石巻までは全長 249km で全国 4 位の長さを誇ります。秋にはサケの遡上が見られることで有名です。しかし、近年の気象変化の影響もあり、サケの数が減少していることが問題視されています。

上の橋の擬宝珠

- # 歴史的建造物
- # 景観
- # 南部利直公
- # 1609年と1611年
- # そのままの形で守っていく



内丸・中ノ橋エリア



中津川に架かる上の橋の欄干には、擬宝珠とよばれる青銅製の飾りが施されています。400 年以上前のもので、国の重要美術品に指定されていますが、直に触れることができる貴重な存在です。まちに溶け込みながら、大切に受け継がれています。

大慈清水・青龍水

鉾屋町・八幡宮エリア

- # 自然
- # 人々の営み
- # 平成の名水百選
- # 井戸の順番で用途が決まっている
- # 周辺には酒屋、豆腐屋など



盛岡市鉾屋町にある 2 つの清水は、周辺住民が飲料水、生活用水として活用するために整備されました。今でも用水組合が残っており、管理を行っています。天然の地下水は、盛岡の水の恵みの豊かさを象徴しており、歴史的な街並みと相まって魅力となっています。



おもっち



うにっち

盛岡まち歩き探究編

盛岡まち歩き探究スポット③

もりおか啄木・賢治青春館

内丸・中ノ橋
エリア



- #文化遺産
- #偉人
- #二人の文豪が過ごした青春時代
- #横濱勉は2人と同じ盛岡中学出身
- #時代を先取りした建築



地元資本による盛岡初の銀行として誕生した第九十銀行を利活用した施設。石川啄木と宮沢賢治の青春時代に思いをはせることができるこの建物は、横濱勉がデザインを手がけました。ドイツ風ロマネスク様式を思わせる先駆的なスタイルが特徴的で、現在は国の重要文化財にも指定されています。

紺屋町番屋

内丸・中ノ橋エリア



- #歴史的建造物
- #景観
- #今はカフェが併設
- #1階は花崗岩の石畳
- #「望楼」ってなんだろう？



市の景観重要建造物にも指定されている紺屋町番屋は、2階建ての木造洋風建築で、赤色の屋根と淡灰色の外壁、外開きの白い窓が印象的です。現在の建物は、1891年(明治24年)に盛岡消防組番屋として建てられたものを、1913年(大正2年)に消防組第四部事務所として改築したものなんだとか。



こくっち



とふっち



そばっち

材木町モニュメント

材木町エリア



- #景観
- #偉人
- #宮沢賢治の世界観
- #全部に「座」がついている
- #6つ見つけれられるかな？



『銀河鉄道の夜』で有名な宮沢賢治のゆかりの地でもある盛岡市。材木町のメインストリート「いーはとーぶアベニュー」には、彼の生み出してきた童話の世界観をモチーフにした6つのモニュメントがあります。皆さんはいくつ見つけれられるでしょうか。

盛岡三大麺

盛岡三大麺! 食べ歩き



- #文化
- #郷土料理
- #地元愛
- #わんこそば何杯食べた？
- #麺と思ったら盛岡



じゃじゃ麺

冷麺

盛岡のご当地グルメである、わんこそば、盛岡冷麺、盛岡じゃじゃ麺の盛岡三大麺。観光客が楽しむだけでなく、地元の人々にとっても昔から身近な存在で、日常に根づいている食文化です。ぜひ、お気に入りの麺を見つけてみてください。



盛岡まち歩き探究編

旅まえワーク

見つけたものを
どんどん深く
掘り下げていくための「見方」

盛岡では、楽しんでまち歩きをする中で、「探究レンズ」を発動させてみましょう。目に見えない物事のさらに奥深くや裏側に隠れていることを見つけ、それがなぜ気になったのか、どのように「輝き（魅力）」につながっているかを考えましょう。

このページでは、訪問前に調べたことと現地でも知りたいことをまとめておきます。まずは、個人で調べたり書いたりしたうえで、グループで実際に訪れる場所とルートを決めましょう。

【旅まえワーク①】 6～8 ページの探究スポット情報や、「修学旅行パスポート」などから、自分がどきどき・わくわくしたスポットを選びましょう。右側には、調べて気づいたことや気になったこと、また、実際に見て確認してみたいことを書き留めましょう。

探究レンズの《のぞき方》



自分が感じたどきどき・わくわくは、どんな「輝き」につながるかを意識してまち歩きをしましょう。

その背景には、歴史的な出来事や伝統の継承、生物、地形、気候、あるいは地元の人々の温かさや想い、配慮など、さまざまなことが隠れています。それを見つけて言葉にし、自分のおすすめとして伝えられると、「輝き」だと共感してくれる人がきっと増えていくことでしょう！



❖考え方の例

盛岡地方裁判所の中庭で見た「石割桜」は、岩から幹が伸びている姿が立派で、**どきどき**を感じました。

そこには、力強く根をはって生きる力という「**輝き**」があると思いました。桜が岩を割りながらも成長する力や、土や周りの建物など、桜にとっていい環境を守るために、地元の人が協力し合っているところが「**輝き**」だ**と思った理由**です。



▼スポット名

▼どきどき・わくわくした部分

▼気づいたこと・気になったこと

【旅まえワーク②】 まち歩きのテーマを設定しましょう。複数の探究スポットについての#（ハッシュタグ）から、気になるものをテーマとして下の四角に書き込みましょう。テーマは自分で考えてもかまいません。

❖ハッシュタグ例

歴史 # 歴史的建造物
郷土料理 # 文化
文化遺産 # 昔の人の知恵 など

盛岡まち歩き探究編

まち歩きのルートを考えよう！

グループでまち歩きのルートを考えましょう。複数のスポットをどんな順番で回るか、移動時間や休憩、昼食時間ほどのくらい必要かなどをグループで話し合いながら決めていきましょう。「修学旅行パスポート」の地図を参考にしてもかまいません。

修学旅行パスポート



表面



中面



コラム

でんでんむしに乗ってみよう！

「盛岡都心循環バス でんでんむし」は、盛岡市内の観光スポットを手軽に巡るのに最適です。城下町の歴史や文化を楽しんだり、おいしい食事屋さんに行ったりと、盛岡の魅力を存分に味わえます。みんなで楽しい思い出をつくる旅に、ぜひ利用しましょう。

memo



とふっち



盛岡まち歩き探究編

まち歩きをしよう！

★まち歩き探究ルートを決めましょう！

出発地 時間 :	移動 () 分	目的地 -1 時間 : ~ :	移動 () 分	目的地 -2 時間 : ~ :	移動 () 分
<p>© わんこきょうだい</p>		★どきどき・わくわくしたこと ★探究レンズで見えたこと		★どきどき・わくわくしたこと ★探究レンズで見えたこと	
	 ★探究レンズで見えたこと	 ★探究レンズで見えたこと	
目的地 -3 時間 : ~ :	移動 () 分	目的地 -4 時間 : ~ :	移動 () 分	目的地 -5 時間 : ~ :	移動 () 分
..... ★探究レンズで見えたこと	 ★探究レンズで見えたこと	 ★探究レンズで見えたこと	
					集合場所 時間 :

●まち歩きでは、見聞きしたことをそれぞれのスポット別にメモしましょう。その中で、特に「どきどき・わくわく」したことや「探究レンズ」で見つけたことを詳しく書き留めておきましょう。



盛岡まち歩き探究編

旅あとワーク① 盛岡で見つけた「輝き」

●まち歩き中に「探究レンズ」で見つけた、実際には見えない「輝き（魅力）」を掘り下げていくことで、自分の興味あることや好きなことを再発見してみましょう。それは、きっとこれからの将来や進路を考えていくときに「自分の輝き」を探すヒントになるかもしれません。

「探究レンズ」の見方にそって、まちで見つけたものをまとめましょう。

▼まちで見つけたときどき・わくわく



▼ときどき・わくわくには、どんな「輝き」が隠れていた？



▼「輝き」だと思った理由はなんだろう？



*「輝き」とその理由は、どちらから書いてもかまいません。自分の考えやすい方法で進めましょう。

自分が見つけた「輝き」が、もっと光るにはどうしたらいいか考えてみましょう。

まちで見つけた「輝き」は、これから先を想像した時に、どんな可能性をもっているでしょうか。そして、その可能性を磨いていくためにどうしたらいいかを考えてみましょう。

▼【これから先の可能性や、期待したいこと】

▼【課題だと思ったこと】

「もっとこうなればいいと思う！」を書こう

▼【アイデア】

「こんなことをすればいいかも！」を書こう

●盛岡で「輝き」を探したのと同じように、**自分たちの住む地域**についても考えてみましょう。普段、何気なく過ごしている自分たちのまちにも、歴史・文化・地域コミュニティ・自然環境など、**きらっと光る「輝き」**があるはずです。改めて自分たちでも**地元の「輝き」**を見つけ、**他の人に伝えていきましょう。そして、それを守っていくために**何ができるか考えてみましょう。

自分たちの住む地域を「探究レンズ」で見たとしたら、大切にしたい何かがありませんか。

▼自分たちの住む地域で感じているときどき・わくわく



Blank space for writing.

▼ときどき・わくわくには、どんな「輝き」が見えたかな？



Blank space for writing.

▼「輝き」だと思った理由を、人に伝えるように書いてみよう！



Blank space for writing.

自分たちの住む地域の「輝き」を大切にするために、自分ができていることを考えてみましょう。

自分たちの住む地域の「輝き」は、どうすれば未来に向けて守っていけるでしょうか。現在、どんなことが課題になっているか、それに対してどんな取り組みがされているか、知っていることがあれば書きましょう。

Blank space for writing.

【これからの自分にできること】

Blank space for writing.



【これから地域で取り組んでほしいこと】

Blank space for writing.

❖ テーマ

.....

❖ 旅行中に特に興味があったこと、おもしろかったこと



.....

❖ 旅行前の印象から変化したこと



.....

❖ 自分の住む地域で、これからの自分ができること

● 事後学習でまとめた内容を、レポートにしましょう。撮影した写真やパンフレットを貼りつけて、自分が感じた「輝き」を他の人に共感してもらえよう、工夫して伝えましょう。



盛岡広域エリア 探究学習ノート



2023年12月発行

発行元：盛岡広域振興局

問合せ：〒020-00 岩手県盛岡市内丸11-1

TEL. 019-629-6512 / FAX. 019-629-6529

Email. BA0001@pref.iwate.jp

監修：木村 諭史（領域横断型探究学習コーディネーター）

制作協力：株式会社トモノカイ

・本書の全部または一部を無断で複写・複製することは、著作権法に基づき禁じられています。
・本書の解説書・指導書・ワークブック並びにこれに類するものの無断発行を禁じます。

©2023 Iwate Prefectural Government All Rights Reserved.